

打上げ当日のIHIスペースポート内之浦

1月18日、午前8時に今回の打上げから宮原ロケット見学場がIHIスペースポート内之浦へと名称を変更したのを記念してオープニングセレモニーが行われました。

セレモニーには福元副町長(写真中央)、株式会社IHI理事の白井崇喜氏(写真右)、株式会社IHIエアロスペース取締役の落合速人氏(写真左)が参加しました。まず、ロケット見学者の方々へ今回の名称変更の経緯を説明し、関係者あいさつの後、テープカットが行われました。セレモニーの後には記念品の配布があり、思わぬプレゼントに笑顔で受け取っていました。



オープニングセレモニーの様子



記念品のボールペンを受け取る見学者

そして、午前9時50分、雲一つない青空の下、イプシロンロケット4号機は打上がりしました。会場は全員が高々高く空へ上っていくロケットの姿を目で追い続け、歓声と共に自然と拍手も沸き上がりました。



温かい飲食を求めて足を運ぶ見学者



限定グッズの販売に完売の商品も多数



ロケット雲を描きながらいざ宇宙へ



多くの人が打上げの瞬間を待ちます